



市では、市内で行われた催しや出来事をホームページでも紹介しています。ホームページでは、写真に加え、動画でも紹介していますので、ぜひご覧ください。  
(詳しくは広報ホームページへ)

1月 13日

## 「食べることは、作ること」 ～もちつき会・感謝の会～

最近ではあまり見られなくなったお正月の伝統行事「もちつき」を子どもたちに体験させようと、竹谷町在住の原田憲治さんが5年前から毎年、自身が育てたもち米を市内の全保育園や幼稚園などに寄付されています。

そこでこの日は、原田さんへの感謝を込めて塩津北保育園の園児たちがもちつき会に招待しました。会では園児たちが原田さんと一緒にもちをついたり、和太鼓の演奏を披露したりしてとてもなしました。

原田さんは、園児たちに「食べることは、作ること」ともち米を育てることからもちつきに至るまでの経緯の大切さを話していました。



1月 24日

## 故人の遺志、子どもたちに届く

昨年9月に逝去された故鈴木米吉さん(神明町)の妻・いつ子さんが母(父)子家庭の子どもとしらゆり会館に図書カードとテレビを寄贈されました。

故人らは、生前から母(父)子家庭の子どもたちに対し「何か役に立ちたい」と考えており、今回遺族らがその思いに応える形で実現。

この日は、(財)蒲郡市母子寡婦福祉会から米吉さんの長男・鈴木郁雄さんに感謝状が手渡され、郁雄さんは「たくさん勉強して、世界に役に立つ人になってください」と子どもたちに話していました。

1月 25日

## 「市長と児童のふれあい給食会」開催

全国学校給食週間この日、市長と西浦小学校6年生の児童らが一緒に給食を楽しみました。

この日のメニューは、蒲郡市の友好都市である浦添市(沖縄県)にちなんだ沖縄メニュー。子どもたちは市長らとともに沖縄の特産である「もずくのみそ汁」や、沖縄の家庭料理「フーチャンプルー」をおいしそうに食べていました。

市長は、子どもたちに朝ごはんの大切さや、地元で採れるさまざまな特産物などについて話をしていました。

